

SC REPORT

第1号 平成26年6月20日発行

去る5月26日（月）にSC全国ネットワーク第1回常任幹事会が開催されましたので、その概要をお知らせします。

議案

1. SC全国ネットワーク 平成26年度の取り組みについて

①各都道府県連絡協議会の現状把握について

47都道府県連絡協議会の現状を把握するとともに、今後のSCの活動に繋げることを目的として、各都道府県連絡協議会に対してアンケート調査を実施することとしました。

②アピール事業の推進について（2020年東京オリンピック・パラリンピック関連）

総合型クラブの認知度向上を目的とした積極的な広報・PR活動の一環として、6月23日のオリンピックデーに関連した企画案を全国の総合型クラブへ発信することとしました。

2. 全国スポーツクラブ会議について

福島県南相馬市で開催された第8回会議の報告と、会議に合わせて行われた同会議実行委員会において、各共催団体の検討事項となった「実行委員会の構成、会計監査、参加料」について協議しました。

協議の結果、共催3団体から常任幹事各1名を選出することなど、実行委員会の構成における整合性をとることや、現在実施されていない会計監査を求めるなど、同委員会会則の改定を実行委員会に提案することとしました。

なお、平成28年度開催の第10回会議における参加料値上げ案については、今後会議主管団体が再検討することとなっているので、SC全国ネットワークとしては前述の提案事項の進捗状況を踏まえて再度検討を行うこととしました。

また、平成27年度に島根県で開催される第9回会議に係るSC全国ネットワークの共催については、協議の結果、前述の提案事項に対する実行委員会側の対応に基づき判断することとしました。

報告事項

1. 国・関係機関への提言・意見について

各都道府県連絡協議会からの意見を集約して作成した「文部科学省および日本スポーツ振興センターへの意見・提言」を、5月23日に桑田幹事長と事務局が文部科学省スポーツ振興課を訪問し、手交した旨を報告しました。

なお、日本スポーツ振興センターへは今後訪問することと、本書については各都道府県連絡協議会に送付することを併せて報告しました。

2. ブロック別クラブネットワークアクション2014について

本年度実施する「ブロック別クラブネットワークアクション2014」の開催日程・会場等について報告しました。

なお、今後本事業に係る予算・参加料、各ブロックにおける経費負担等を検討するにあたり、本事業の将来的なビジョンを明確にする必要がある旨の意見がありました。

3. 事業・企画部会報告

桑田幹事長より、本日午前中に開催した「事業・企画部会」で協議した内容として、4月15日に行われた「SC有志の会」の議事要旨等について報告しました。

なお、「SC有志の会」は3月4日の平成25年度総会にて報告された平成26年度SC全国ネットワークの取り組みの結果として実現したもので、今後はSC全国ネットワークとは別の独立した「SCネットワークプロジェクト」という名称の任意団体として、自らの事業内容等について協議を進めていくとのことです。